

(公財) 新潟県スキー連盟指導者研修会報告書

アルペン部長 前原 力

標記事業を下記のとおり実施しましたので報告します。

記

- 1 日 時 令和4年11月3日(木・祝) 午後1時30分～午後4時30分
- 2 会 場 湯沢カルチャーセンター 1階 小ホール
- 3 参加者 28名  
〔内訳：競技本部長、アルペン部23名、クロスカントリー部1名  
スノーボード部1名、フリースタイル部2名〕
- 4 目 的 指導現場におけるパワーハラスメントを防止するため、パワーハラスメントが起これる指導者の心理状況等を理解し、そもそもハラスメントにならない新たな指導方法を身につける。
- 5 講 師 日本体育大学 教授 伊藤雅充 氏
- 6 内 容 テーマ：時代の変化に合わせたコーチングスキルを身につけよう！

日本体育大学教授の伊藤雅充氏を講師に迎え、「時代の変化に合わせたコーチングスキルを身につけよう！」と題して、指導現場におけるパワーハラスメントを防止する指導方法等についてご指導いただきました。3時間の研修でしたが、参加型の研修会であったため、あっという間に時間が過ぎ充実した研修会となりました。

コーチの役目は、選手の成長をサポートすることであり、「指示」「提案」「質問」「委譲」の4つのアプローチを状況によって上手に使い分け、選手の自律を促し、選手本人の発見する力を伸ばすことであることを学ばせていただきました。

この研修会で得たものを実践し選手及び指導者にとって素晴らしいシーズンになることを願っております。



